



# 復帰50年 沖縄から今 日本に問う

2022 連帯のつどい  
in  
さいたま

2022年 | 1月6日 (日)  
13:00受付 13:30開会

与野本町  
コミュニティセンター  
多目的ホール (小)

TEL : 048-853-7232

埼京線 与野本町駅下車 徒歩3分

京浜東北線 与野駅西口下車 徒歩20分

駐車台数 50台

講師 明真南斗 (あきら・まなと) さん

<略歴>

沖縄県那覇市出身。1991年生まれ。早稲田大卒業後、2014年から琉球新報記者。普天間飛行場を抱える宜野湾市などを担当している時に、普天間第二小への米軍ヘリ窓落下などを取材した。18年4月~22年3月、政経グループ県政班で基地問題全般を担当し、知事の急逝や名護市辺野古の埋め立て承認撤回、沿岸部への土砂投入を取材。22年4月から東京支社報道グループで主に防衛省を取材している。



<講演テーマ>

沖縄が日本に復帰して50年が経過したが、米軍基地と隣合わせの生活を強いられている状況は変わっていない。

全国比で7割が集中する米軍専用施設に加え、自衛隊が南西諸島に重点を置く「南西シフト」による新たな基地負担も生じている。沖縄戦の教訓や戦後の出来事も紹介しながら日米の軍事的一体化の現状について説明する。



オープニングは  
琉球舞踊の会

参加方法 ※参加される方は、氏名、参加形態、電話番号をお知らせ下さい。

(1) 会場参加：10月29日(土)までに、電話又はFAXで申し込みください。

資料代700円はチケット購入時又は当日会場でお支払いください。

(2) ZOOM参加：下記のメールへ申し込みください。

メールを頂いた方には、2週間前(10/23)と2日前(11/4)に、視聴URLとIDとパスコードをお送りします。

資料代700円は次の口座に振込みをお願いします。

「00150-5-164134 埼玉AALA連帯委員会文化の会・会計 中村昌子」

連絡先：埼玉AALA (電話・FAX) 048-832-9565 (メール) saala@kih.biglobe.ne.jp

申し込み用紙 (このままFAXしてください) FAX : 048-832-9565

氏名	参加形態 (○で囲って下さい)	電話	メールアドレス (ZOOMの場合必須)
	会場参加	ZOOM参加	